

——サン＝テグジュペリ・堀越二郎・萩原朔太郎

飛行機乗りと風船乗り
「ふはりふはりと
昇って行かうよ。」



Sakutarō Hagiwara

Jiro Horikoshi

Saint-Exupéry

1930年代、空に惹かれた3人の同時代人がいました。『星の王子さま』の作者サン＝テグジュペリ(1900-1944)はパイロットとして空を飛びながら作品を発表し、ジブリ映画『風立ちぬ』のモデル、堀越二郎(1903-1982)は飛行機的设计に専念していました。そして詩人、萩原朔太郎(1886-1942)は詩篇「風船乗りの夢」に空への思いを託しています。

3人は当時、どんな思いで空を見上げていたのでしょうか。本企画展はそんな楽しい発想から生まれました。鳥のように空を飛び回りたい、飛行機乗り。雲のように空に浮かびたい、風船乗り。空への思いをふたつに分けてみると、朔太郎には見えなかった空も見えてきます。空は、文学者や技術者を区別せず、高くから見降ろすだけでなく、国や言語を越えて広がり、学問の領域も越えてゆきます。文学館初めての試みとして、群馬県立女子大学文学部の先生方6人をお願いして、パネル展示にご協力いただき、特別な「時間割」を組みました。ネットの画面に顔をうずめがちな今日、空に思いをめぐらせながら、様々な文化事象について考えてみましょう。

時間割

このイベントは、県立女子大の先生方が文学館に向かいに行く連続講義です。それぞれの講義の面白さと、講義同士のつながりの面白さを体験していただきたく、時間割と名づけました。企画展の楽しみもいっそう深まりますので、ぜひ2日間ともご来場ください。

3月16日(土)、17日(日)

両日とも14時~17時予定
(開場13時30分)

司会進行：井村まなみ

会場：3階ホール
各日 定員80名(要事前申込)

申込方法：2月3日(土)より
電話(027-235-8011)にて受付開始

※空調工事のため2月26日(月)~3月6日(水)まで
臨時休館いたします※

	時限	講義名	講師
3月16日(土)	1・2時限	堀越二郎の空と『風立ちぬ』	鈴木親彦(文化情報学科・准教授) 山崎隆広(同学科・教授)
	3時限	結核という病、結核という病(イメージ)	歸山亜紀(同学科・准教授)
	放課後	フランス語をしゃべってみよう!	
3月17日(日)	1時限	空へのまなざし—— わびしい追憶の心像は、 蒼空にうかぶ雲のやうだ。	新井小枝子(国文学科・教授)
	2時限	舞踊と重力	武藤大祐(美学美術史学科・准教授)
	3時限	英米文学と気球、 朔太郎の「ふはりふはり」	島田協子(英米文化学科・教授)
	まとめ	飛行機を知らない王子さま	井村まなみ

※講義名は変更になる場合があります。

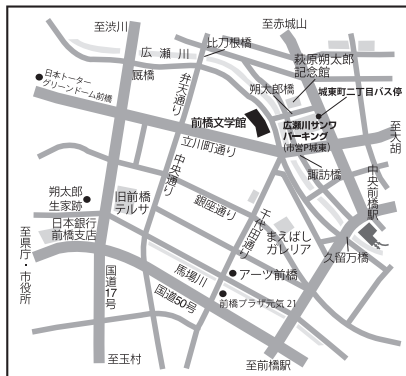
同時期開催

『青猫』刊行100年記念展
BLUE MELANCHOLIE
『青猫』が『定本青猫』に辿りつくまで
1月27日(土)~5月26日(日)

アーツ前橋展覧会情報
前橋の美術2024 やわらかなバトン—
3月2日(土)~3月26日(火)
<https://www.artsmaebashi.jp>



文学館 X(旧ツイッター)



アクセス(交通案内)

- ◆ 電車：JR前橋駅北口から徒歩約15分/タクシーで約10分
上毛電鉄中央前橋駅から徒歩5分
- ◆ バス：JR前橋駅北口バスのりば
● 3番 中央前橋駅行き「中央前橋駅」下車 徒歩約5分
● 6番 萩窪公園・嶺公園行き「城東町二丁目」下車
徒歩約3分
- ◆ 自動車：関越自動車道 前橋ICから車で約15分

※広瀬川サンワパーキング(市営P城東)をご利用ください。
ご来館時に割引処理いたしますので駐車券をお持ちください。



萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち

前橋文学館

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町三丁目12-10
TEL.027-235-8011 FAX.027-235-8512
<https://www.maebashibungakukan.jp>